



会長就任に当たって

会長 吉田 信

3月8日、第107回道医代議員会の役員改選に当たり、再度会長に選出されました。医師会、医療界をめぐる環境の非常に厳しい折、6期目の大役を仰せつかる事となり、大変光栄に感じますと共に、その責任の重大さを改めて痛感しているところであります。殊に、年齢的にいささが不安もあります。この2年間は次世代へのバトンタッチの為、全力を尽くす所存であります。

この度の役員改選に当たっては、長い間執行部を支えて頂いた中野副会長始め、多くのベテラン常任理事の先生方が退職され、一抹の淋しさを覚えます。これまで在任中のご協力、ご苦勞に対し、心から感謝申し上げますと共に、今後のご健勝をご祈念申し上げます。

また、今回新たに選出された理事の先生方は、すべて昭和二桁生まれであり、理事会全体の若返りを強く感じます。若いエネルギーと創造力、推進力、そしてその行動力に大いに期待致したいと思っております。

この機会に、今回の代議員会の2、3の課題について所感を述べておきたいと思っております。

1. 会費値上げの件

今回、10年ぶりで会費値上げに踏切りしました。詳しくは議事録を参照して頂きたいと思っております。実はこの数年来、漸次財政が困難となり、今後の医師会活動に支障を来すことが予想されました。恰度、会費負担金等検討委員会の答申を頂きましたので、答申通りの値上げ案を提案し、ご承認を得たものであります。ご理解に感謝致しますと共に、今後ともさらに経費の削減、無駄の排除等、経営努力につとめて参る所存であります。

2. 当面の医政問題について

これまで代議員会の際、必ず「当面の医政問題

に関する件」を議案として、直近の医療諸問題の現状報告とこれに対する日医の対処の報告、さらには道医のとるべき方策などを提言し、討議して参りました。従来は、やや情報不足の感なきにしもあらずだったと思います。今回は担当の青柳情報政策部長は、日医常任理事として現に厚生省との折衝に当たっている当人であり、これまでの不明だった点について代議員諸氏にはかなり理解を深めていただいた事と思っております。

青柳先生は今回、道医常任理事を辞任され、日医の最有力な常任理事として専任して頂く事になりました。今後、引き続いてのご活躍にご期待を申し上げます。

3. 在り方検討委員会について

昨秋の第106回道議員会において、室蘭市医師会の西村昭男代議員から、「医師会の在り方に関する基本問題検討委員会」の設置をというご意見を頂戴しました。今回も代議員提案事項として再度同様主旨のご提案を頂きました。昨秋は、委員会設置の必要性を感じ、その設置をも含めての検討をとご返答申し上げておりました。確かに人間の行動、組織の活動は、長い間にはマンネリ化し易く、衰退の大きな原因だと思っております。このマンネリ化は何とかして排除し、活性化を図らなければなりません。西村代議員のご提言に触発されて問題点を掘り起こし、委員会設置をも含めて在り方の検討を進めて参りたいと思っております。多くの会員諸氏のご提言ご鞭撻をお願い致します。

一大転換期を迎え、医師会をめぐる環境の大変厳しい今日、会員諸氏の負託に応え、医師会の使命を果たすべく会員諸氏の更なるご理解とご協力をお願い申し上げ、会長就任のご挨拶と致します。